

政令番号113 シマジン (CAT)

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」(令和元年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気へ の排出	水域へ の排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道へ の移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道		5.9E+1		59.1		2.0E+0	2.0	61.1
2	青森県		2.6E+0		2.6				2.6
3	岩手県		3.2E+0		3.2				3.2
4	宮城県		1.6E+1		16.1				16.1
5	秋田県		6.5E+0		6.5				6.5
6	山形県		9.0E-1		0.9				0.9
7	福島県		2.2E+1		21.9				21.9
8	茨城県		5.9E+0		5.9				5.9
9	栃木県		1.1E+0		1.1				1.1
10	群馬県		4.3E+0		4.3				4.3
11	埼玉県		2.6E+1		25.7		1.1E+2	110.0	135.7
12	千葉県		1.7E+0		1.7				1.7
13	東京都								
14	神奈川県		8.1E+1		80.5				80.5
15	新潟県		8.8E+0		8.8				8.8
16	富山県		3.0E-1		0.3				0.3
17	石川県		4.6E+1		46.1				46.1
18	福井県		5.9E+0		5.9				5.9
19	山梨県								
20	長野県		1.3E+1		12.9				12.9
21	岐阜県		1.6E+1		15.8				15.8
22	静岡県		1.7E+1		16.8				16.8
23	愛知県		3.2E+1		32.4				32.4
24	三重県		1.6E+0		1.6				1.6
25	滋賀県		2.1E+0		2.1				2.1
26	京都府		1.5E+1		14.8				14.8
27	大阪府		1.0E-1		0.1				0.1
28	兵庫県		2.0E+1		20.4				20.4
29	奈良県		5.0E-1		0.5				0.5
30	和歌山県		4.1E+0		4.1				4.1
31	鳥取県		5.4E+0		5.4				5.4
32	島根県		3.5E+0		3.5				3.5
33	岡山県		2.0E+1		20.0				20.0
34	広島県		2.1E+0		2.1		3.4E+1	34.0	36.1
35	山口県		4.0E-1		0.4				0.4
36	徳島県		2.1E+0		2.1				2.1
37	香川県								
38	愛媛県		1.0E+1		10.3				10.3
39	高知県		7.4E+0		7.4				7.4
40	福岡県		2.1E+1		21.1				21.1
41	佐賀県		5.6E+0		5.6				5.6
42	長崎県		1.1E+1		11.3				11.3
43	熊本県		1.2E+1		12.0				12.0
44	大分県		1.5E+1		14.8				14.8
45	宮崎県		8.8E+0		8.8				8.8
46	鹿児島県		3.4E+0		3.4				3.4
47	沖縄県		5.0E-1		0.5				0.5
全国			5.4E+2		540.8		1.5E+2	146.0	686.8

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。